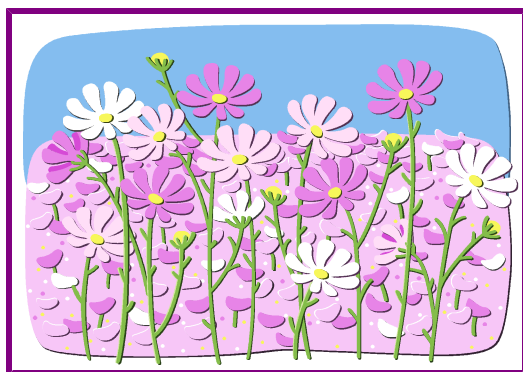


めぐみイエス・キリスト教会

2018年9月16日(日)第三主日礼拝
週報「通算第423号」



2018年標題聖句

使徒の働き27章22節～26節

《「しかし、今、お勧めします。元気を出しなさい。あなたがたのうち、命を失う者はひとりもありません。失われるのは船だけです。昨夜、私の主で、私の仕えている神の御使いが、私の前に立って、こう言いました。『恐れてはいけません。パウロ。あなたは必ずカイザルの前に立ちます。そして、神はあなたと同船している人々をみな、あなたにお与えになったのです。』

ですから、皆さん。元気を出しなさい。すべて私に告げられたとおりになると、私は神によって信じています。私たちは必ず、どこかの島に打ち上げられます。』》

第一礼拝	毎週日曜日	午前10時～11時
第二礼拝	毎週日曜日	午後6時～6時45分
聖書研究・祈祷会	毎週水曜日	午後6時15分～7時15分

牧師 鈴木 竜 実
ますみ

※当教会は、モルモン教、エホバの証人(ものみの塔)、統一教会(原理福音)とは、一切関わりがありません。

◇◆◇2018年9月16日(第三主日礼拝)

第一礼拝 午前10時～10時45分

司会 鈴木竜実牧師 奏楽 鈴木竜実牧師

第二礼拝 午後6時～7時

司会 鈴木竜実牧師 奏楽 佐野みゆきさん

◎礼拝プログラム

【前奏祈祷】

【賛美Ⅰ】 新聖歌343「罪に満てる世界」 p. 546

【交読文】 No.14 詩篇第37篇 p. 889

【賛美Ⅱ】 新聖歌325「歌いつつ歩まん」 p. 515

【使徒信条】

【主の祈り】

【先週説教】

【賛美Ⅲ】 オリジナルNo.2 「あなたと共にいつまでも」

【聖書朗読】 ヨハネの福音書15章20節～25節(新約p. 194)

【祈 禱】

【説 教】 《私の名のゆえに》

【聖 餐 式】

【賛美Ⅳ】 新聖歌166「威光・尊厳・栄誉」 p. 236

【平和祈り】

【頌 栄】 新聖歌63 「父・御子・御霊の」 p. 85

【祝祷後奏】

※本日の聖書箇所(ヨハネの福音書15章20節～25節)

15:20 「しもべはその主人にまさるものではない、と私があなたがたに言った言葉を覚えておきなさい。もし人々が私を迫害したなら、あなたがたをも迫害します。もし彼らが私の言葉を守ったなら、あなたがたの言葉をも守ります。

15:21 しかし彼らは、私の名のゆえに、あなたがたに対してそれらのことをみな行ないます。それは彼らが私を遣わした方を知らないからです。

15:22 もし私が来て彼らに話さなかったら、彼らに罪はなかったでしょう。しかし今では、その罪について弁解の余地はありません。

15:23 私を憎んでいる者は、私の父をも憎んでいるのです。

15:24 もし私が、ほかのだれも行なったことのないわざを、彼らの間で行なわなかったのなら、彼らには罪がなかったでしょう。しかし今、彼らは私をも、私の父をも見て、そのうえで憎んだのです。

15:25 これは、『彼らは理由なしに私を憎んだ。』と彼らの律法に書かれている言葉が成就するためです。」

●ポイント1 「しもべはその主人にまさるものではない」とは？

※ヨハネの福音書13章16節「弟子たちの洗足の後に」(新約p.189下段)

13:16「まことに、まことに、あなたがたに告げます。しもべはその主人にまさらず、遣わされた者は遣わした者にまさるものではありません。」

●ポイント2 「彼らは理由なしに私を憎んだ」とは？

※詩篇35篇7節および19節「ダビデによる告白から」(旧約p.859下段)

35:7 まことに、彼らはゆえもなく、私にひそかに網を張り、ゆえもなく、私のたましいを陥れようと、穴を掘りました。

35:19 偽り者の、私の敵を、私のことで喜ばせないでください。ゆえもなく私を憎む人々が目くばせしないようにしてください。

※詩篇69篇4節前半「ダビデのゆりの花の調べに併せ」(旧約p.891上段)

69:4 ゆえなく私を憎む者は私の髪の毛よりも多く、私を滅ぼそうとする者、偽り者の私の敵は強いのです。

●ポイント3 「私の名のゆえに」とは？

※**クリスチャン** ギリシヤ語キリストス(キリスト)に、所属や特徴を表すラテン語形語尾イアノスがついたギリシヤ語クリスティアノス(キリストに属する者、キリストにつく者、キリストに従う者)の意味。英語音訳がクリスチャン。

※使徒の働き4章5節～12節 「ペテロの弁明から」(新約p.213下段)

※使徒の働き11章22節～26節「アンテオケにおいて」(新約p.230上段)

◎先週のメッセージの概要【世からあなたがたを選び出し】

《「あなたがたが互いに愛し合うこと、これがあなたがたに与える戒めです。」主イエス様は再三にわたって、新しい命令を弟子たちに教えられました。いかにこのことが、大切であるのか、そして主イエス様の切実な思いと願いであることが自ずから分かります。また、その理由をはっきりと教えておられます。「もし世があなたがたを憎むなら、世はあなたがたよりも私を先に憎んだ事を知っておきなさい。」これはまさしく預言であり、確実に起きる事なのです。

イエス様は、何度も聖都エルサレムに上られ、ご自身こそが、旧約聖書に約束された「キリスト」であって、神の御子であることを宣言されました。

それ故ユダヤの最高指導者たちは、イエス様を憎み殺そうとしたのです。『ユダヤ人たちは、ますますイエスを殺そうとするようになった。イエスが安息日を破っておられただけでなく、ご自身を神と等しくして、神を自分の父と呼んでおられたからである。』と、真にヨハネが書き記している通りです。

さて、なぜ世は主イエス様を憎むのでしょうか。

それはこの世には、創造主なるまことの神様と神様のひとり子に敵対し、忌み嫌う勢力が存在しているからです。悪魔と悪霊どもは現実存在します。それは概念的なものではなく、人格と意思を持った存在であり、彼らには、何一つ良いものはありません。彼らはその存在すべてが邪悪です。悪魔と悪霊は、イエス様の十字架の御わざによって、すでに完全に敗北しています。

しかし主が再臨されるまで、まだこの世に不法滞在しています。私たちはその罪に満ちた「世」から、主イエス様によって選び出された者なのです。

それだからこそ聖徒たちは、互いに愛し合い、互いに励まし、支え合う必要があるのです。なぜならこの世は、私たちを憎むからです。私たちの真の敵は人ではありません。悪魔・悪霊どもです。敵は教会を攻撃してきます。信徒を攻撃してきます。互いに憎み合う様に仕掛けてきます。それ故、主は再三にわたって「あなたがたは互いに愛し合いなさい。」と命じられたのです。》

◎お知らせ

1. 次回の礼拝は、9月23日(日)第一礼拝(午前10時)・第二礼拝(午後6時)に行ないます。そして聖書研究・祈祷会は、9月26日(水)午後6時15分です。鈴木宅の床のリフォームの為に、9月19日(水)の祈祷会はお休みします。
2. 鈴木師は、9月17日(日)東京神学校ドクターコース同窓会に参加します。

